

令和4年8月23日
(2022年)

関係各位

金沢市立病院

病院事業管理者 高田 重男
病院長 松下 栄紀

新型コロナウイルス感染拡大の収束による
診療の全面再開について（最終報）

8月2日(火)以降、入院患者の感染が複数確認され、その後院内で感染が拡大したことから、当該病棟の入退院及び救急外来の受入れを一時中止していましたが、感染拡大防止に向け、院内に「感染対策本部」を設置し、情報の集約及び対応の徹底を図るなど、早期収束に努めた結果、一時は感染者が患者29人、職員15人、計44人まで増加しましたが、8月18日(木)以降、感染者が出ていないことから、一定の収束を迎えたとして、当該病棟の入退院及び救急外来の受入れを再開いたします。

記

1 診療体制

救急外来及び入退院の制限を解除し、通常どおりの診療を行います。

2 再開時期

令和4年8月22日(月)

入院中の患者様、ご家族様及び当院を利用されているすべての皆様に、多大なご心配とご迷惑をおかけしました。

地域の皆様に安心して診療を受けていただけるよう、これまで以上に感染防止対策に努めてまいりますので、引き続き、皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。